

# イベント

## 議会だより



4 平成31年度 一般会計 **私が注目した予算はこれ!**

6 **モンベル県内初出店**

令

和

元

年

**毎日にぎやか  
みさとの大家族**

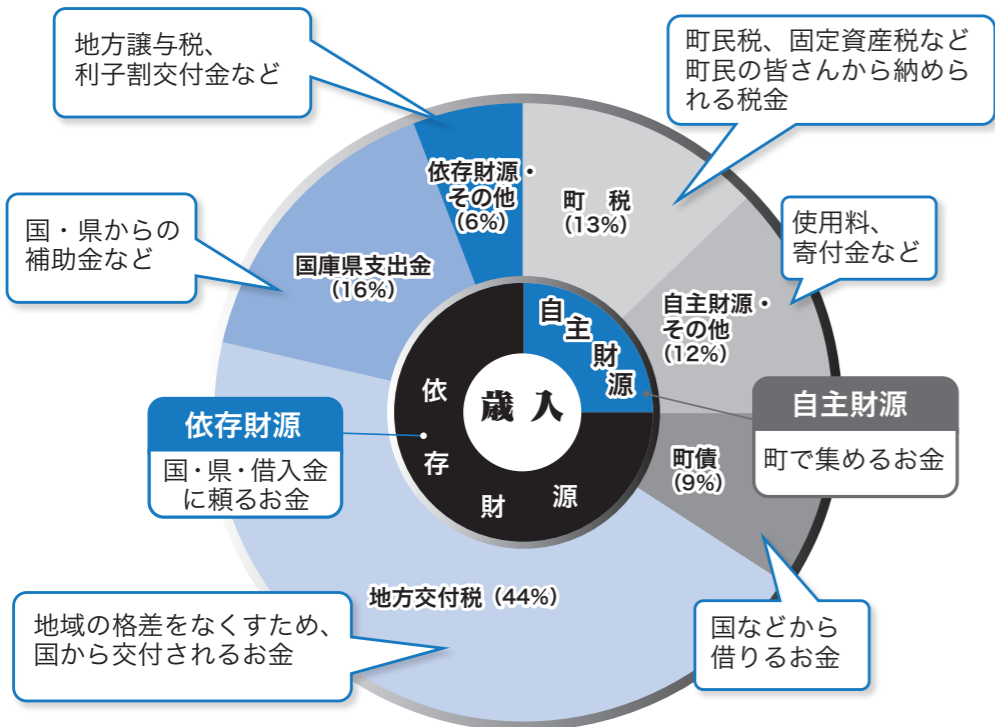
杉本さん一家(南町)〔詳細は19ページ〕

定例会概要	2
私が注目した予算はこれ!	4
予算審査	6
一般質問	12
請願・陳情・人事	17
表彰・大家族	19
キラリ美郷	20

誕生から15年の美郷町、令和元年度の当初予算

# 一般会計は110億円、観光

## モンベル直営店出店1億円、七滝山林道整備5566



タイとの交流



あきた美郷づくり(株)が設立

### 一般会計 歳入

町税	14億2475万円
自主財源・その他	13億4694万円
町債	10億2980万円
地方交付税	49億651万円
国庫県支出金	17億2077万円
依存財源・その他	6億4378万円
(万円未満切り捨て)	

### 編成方針

- ◆普通交付税の一本算定に伴い、地方交付税は前年度を下回ると見込んで計上
- ◆町債には過疎対策事業債など条件の有利なものを選択、起債額が償還元金総額を超えないよう配慮

### 自主財源比率と義務的経費比率

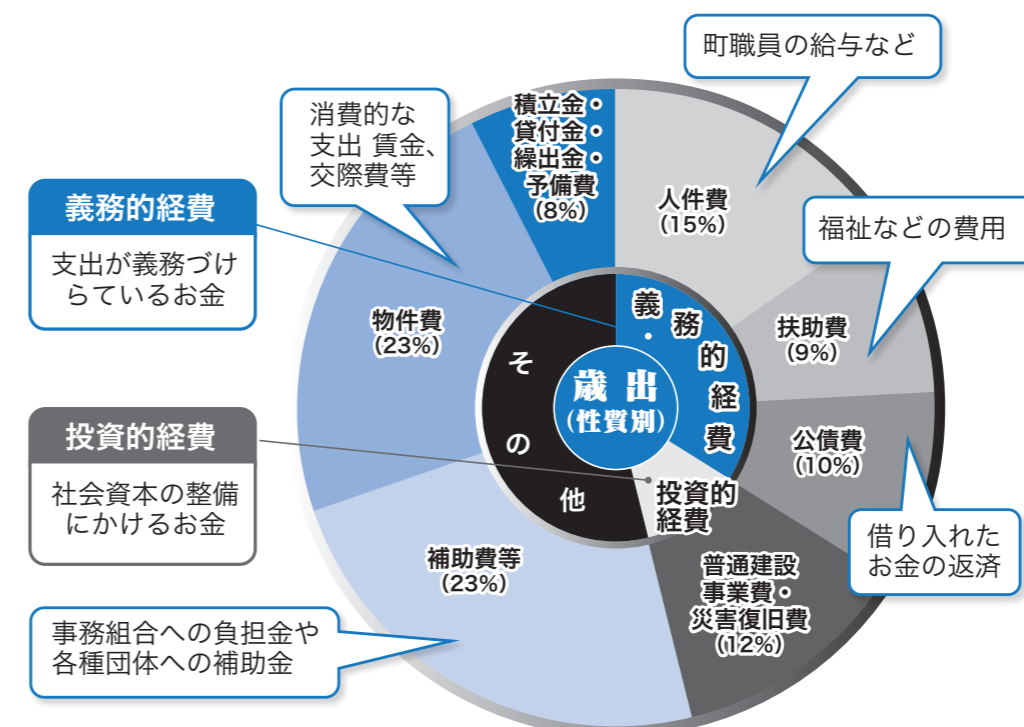
自主財源は、町税や使用料・寄付金など、町が独自に調達できるお金のことです。この割合が高いほど財政が安定し、自律的な運営ができることになります。

義務的経費は、支出が義務づけられているお金（人件費・扶助費・公債費）のことで、任意に削減できません。この割合が低いほど、建設事業や他の様々なサービスにお金を使うことができます。

財政健全化に努めてきた美郷町の自主財源比率は25%、義務的経費比率は34%と、どちらも改善されてきています。

# 振興に積極配分

## 万円、湧太郎空調工事8424万円



### 一般会計 歳出 (性質別)

人件費	16億9775万円
扶助費	9億9900万円
公債費	10億7957万円
普通建設事業費・災害復旧費	13億4979万円
補助費等	25億9701万円
物件費	25億2096万円
積立金・貸付金・繰出金・予備費	8億2845万円
(万円未満切り捨て)	

### 編成方針

- ◆東京2020オリンピック・パラリンピックの機運を高めるための取り組みに配分
- ◆産業振興や観光振興に係る交流推進事業に配分
- ◆「美郷町補助金等交付基準」に沿った編成

会計区分	予算額	前年度比較
一般会計	110億7257万8千円	-2億4131万4千円
国民健康保険特別会計	22億3698万2千円	-2626万4千円
下水道事業特別会計	2億308万2千円	-358万5千円
農業集落排水事業特別会計	2億613万9千円	-1913万3千円
後期高齢者医療特別会計	1億9942万2千円	177万3千円

水道事業会計	収入		支出	
	収入	支出	収入	支出
	5億8301万8千円	6億8447万6千円		

3月 定例会

### 3月定例会の あらまし

3月定例会を3月1日から18日間の会期で開きました。31年度一般会計予算など29件の議案を審議し、全て原案通り可決しました。一般質問には2議員が登壇し町政を質しました。請願・陳情は2件を採択し関係機関に意見書を提出、1件は不採択、3件を継続審査としました。



村田薫 議員

◆薬用植物栽培事業  
薬用植物栽培を行っている農業者に対する補助金の実績と出荷数量の推移に注目した。



藤原政春 議員

◆公債費の推移と今期の起債額のバランス  
将来を展望した公債費の推移、補助金も含め注視した。



深澤均 議員

◆インバウンド・観光・交流人口予算  
人口減少などを思うとき交流人口の増加は大事である。費用対効果に注目している。



深沢義一 議員

◆モンベル関連予算  
世界的企業の誘致は、観光振興のはずみとなる。防災協定は住民の安心安全につながる。



小原正彦 議員

◆観光振興業務委託料の中身について  
実行委員会と業務の一部を引き継ぐ新会社との関係が心配。



鈴木正洋 議員

◆観光振興に関する予算  
モンベルと協力して観光に力を入れ地域経済の活性化を。



鈴木良勝 議員

◆モンベルショップ建設の予算  
当該地は国交省の所有と認識しているが、取得方法はどの様にするのか。



副議長 熊谷隆一

◆将来を展望したバランスの良い予算

## 平成31年度

## 一般会計

私が注目した予算はこれっ！



議長 澁谷俊二

◆未来に向けた町づくりを



内田清文 議員

◆モンベル関連予算  
モンベルは歓迎だが説明不足。回収計画もない。マイナスの影響も考慮されていない。一事が万事でないことを願う。



伊藤福章 議員

◆すべての教室へのエアコン設置  
町の将来を担う子供たちの教育こそ、最も大切な事業である。



熊谷良夫 議員

◆産業振興・観光振興に積極的な財源配分  
起業支援、商店等にぎわい創出事業、まちなかエリア活性化事業など、きめ細かな対応。



細井邦男 議員

◆営農継続支援事業  
兼業でも意欲を持って継続している農業者を支援することは必要。



高山茂雄 議員

◆薬用植物栽培事業に関する予算  
龍角散との繋がりを今後とも大切にしたいと思う。



森元淑雄 議員

◆小中学校に対する教育費  
町の将来を担う児童生徒に国際的な感覚を身につける教育や、様々な体験学習をする予算が計上されており評価する。



泉美和子 議員

◆消費税の歳入と歳出の状況について  
10月から消費税10パーセントへの引き上げは町民生活と町への影響が大きい。

## 県内初出店

### 美郷でアウトドア体験、滞在型観光を推進



モンベル新潟南店

**「モンベルあきた美郷町店」出店計画**  
アウトドア用品の販売・レンタル、アウトドア体験活動を通じた町の情報発信

営業開始：令和2年4月以降  
敷地面積：960平方メートル  
建物構造：一部2階建て  
建設費用：総額2億円以上  
町補助額：上限1億円（補助率1/2）  
「過疎対策事業債」を活用、町の実質的な負担は3000万円  
雇用計画：正社員3名ほど本社から派遣、地元から数名を採用  
調査設計：平成31年4月～令和元年7月  
建設工事：令和元年8月～令和2年3月

日本を代表するアウトドア総合メーカーのモンベルが、秋田県初の直営店「モンベルあきた美郷町店」を「道の駅雁の里せんなん」の敷地内に出すことを決めました。

包括連携協定を結んでいる美郷町は、補助金として1億円を支出する計画を31年度予算に盛り込みました。モンベルの出店と道の駅の整備計画については、3月7日の予算総括質疑と、8日の予算特別委員会でも、慎重に審議しました。その概要をお伝えします。（総括は総括質疑での内容です。）

**内田議員 総括** 投資総額はいくらか。  
**商工観光交流課長 総括** 31年度予算に計上している「連携企業拠点整備支援事業補助金」（1億円）、「道の駅雁の里せんなん駐車場整備工事」（663万2千円）、「登記事務委託料」（150万8千円）が全て。

**深澤（均）議員** 補助する1億円は何年で戻ってくるのか。

**商工観光交流課長** モンベルが出店した他市町村を参考に試算したところ、年間約700万円（固定資産税、法人住民税、土地の貸付料）が純粋に町へ入ってくることになるので、約15年と見込まれる。

**内田議員 総括** どれだけの来客者数を見込んで

ているのか。

**商工観光交流課長 総括** 道の駅の来客者数は年間およそ40万人である。モンベルが出店し、道の駅が総合観光インフォメーションセンターとしての機能も持つようになれば、来客者数は25%ほど増加し、物産販売などにおける年間の売上高は1000万円ほど増えるの見込んでいる。

**泉議員 総括** 民間企業へ多額の補助金を出すことに、町民から疑問の声が上がっている。町民の生活に、どんな効果があるのか。

**町長 総括** これは「観光振興」を目的とした「企業誘致」である。業種は製造業でなく販売業だが、町が賑わい、雇用が生まれ、経済的効果につながる。

**内田議員 総括** モンベルが出店することによるマイナスの影響はどう考えるのか。まちなかエリア活性化事業のような地道な取り組みに与える影響は。

**町長 総括** まちなかエリア活性化事業へのマイナス要素は想定できない。モンベルにはカフェを併設している店もあるが、美郷町でカフェの展開

はないものと考え。

**商工観光交流課長 総括** 宿泊施設が六郷中心部にはないため、受け皿となる民泊や農家民宿等の展開に注力していきたい。

**鈴木（良）議員** 出店予定地は国土交通省が所有している土地のはず。工事費を計上したということは、土地を購入したということか。

**商工観光交流課長** 国土交通省の土地と、道の駅の施設南側にある町が所有する土地とを、将来的には同面積で交換するという内容で協議を進めている。工事費には、緑地部分の撤去、アスファルト舗装の撤去、整地等の費用を含んでいる。

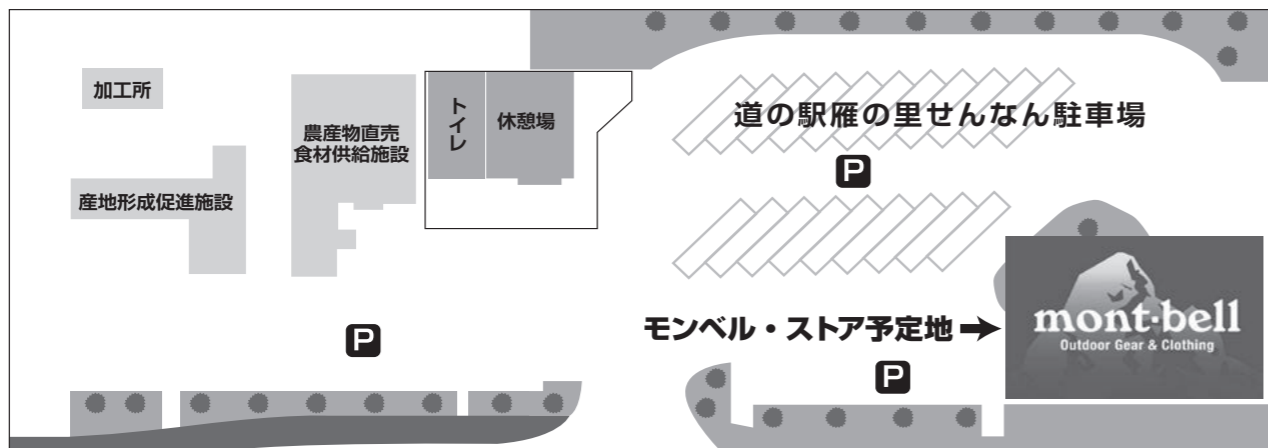
**内田議員** モンベルが8年以内に撤退した場合は補助金が返還されるといいますが、それ以降に撤退したらどうなるのか。

**商工観光交流課長** 財産を処分した場合は、残存している価値の半額を返還させる。



#### 【株式会社モンベル】

日本を代表するアウトドア総合メーカー。  
本社は大阪市。資本金2000万円。グループ年商800億円。従業員数1120人。1975年に現会長の辰野勇氏が創業。  
テントやリュックサック、寝袋、登山靴、レインウェアなど各種アウトドア用品を製造販売する。全国各地にモンベル・ストアを展開し、アウトドア体験活動ツアーも実施する。



# 「こ」が聞きたい みんなのお金の使い道

## 新年度予算を審査

### 一般会計

#### 歳入

**泉議員** 「個人町民税」(5億4211万3千円)の所得内訳は。  
**税務課長** 課税対象となる30年度の所得を、給与所得163億2800万円、年金所得12億7300万円、農業所得8億8900万円、営業所得8億3000万円、不動産所得4億700万円、一時所得6000万円と見込んだ。29年度の約98%となった。

**泉議員** 消費税率の変更による「地方消費税交付金」(3億5000万円)への影響は。  
**企画財政課長** 新税率で算定される期間はわずか4か月間だけで、増税前の駆け込み需要や増税後の買い控えなど、消費行動に不確定な要素が想定されるため、30年度と同額で計上した。

#### 歳出

**暮らし**  
**小原議員** 「定住促進奨励金」(1505万7千円)について。「定住促進奨励金」(移住者に固定資産税1年分を交付)と「美郷暮らし促進奨励金」(子育て世帯の住宅整備を支援)は、それぞれ予算を何件と見込んでいます。また、30年度の取得税が10月から自動車税環境割へと切り替わる。金額は30年度より若干のマイナスになる。



予算特別委員会

平成31年度一般会計・特別会計・水道事業会計予算について、3月8・11日に予算特別委員会を設置し審査しました。その主な内容を要約してお届けします。

付実績は。  
**商工観光交流課長** 「定住促進奨励金」の予算は2件、30年度の交付実績は0件。「美郷暮らし定住促進奨励金」の予算は39件、30年度の交付実績は35件(1341万2千円)。

**泉議員** 「地方公共団体情報システム機構交付金」(434万3千円)に関連して、個人番号カードの普及率は。  
**住民生活課長** 1月末時点で1322件(6.6%)を発行。  
**高山議員** 「空き家等解体費補助金」(250万円)の30年度の交

付実績は。  
**住民生活課長** 8件交付した。

**泉議員** 「路面標示工事」(白線引き作業・1070万3千円)を行う時期は。  
**建設課長** 穴埋め作業が終わらないと、白線引き作業には入れない。発注は4月上旬に行い、工事は6月に完了させている。通学路などを優先して行う。

**熊谷(良)議員** 都市計画審議委員会の開催回数。また都市計画道路で未着工の路線があるがいつ拡張するのか。  
**建設課長** 会合は不定期で昨年度は、1回開催した。計画が出来てから、時間も経過して状況も変わってきているので、見直しを含め、方針を定める必要があると考えている。

**村田議員** 「豊かな里山林整備事業委託料」(64万円)について、実施対象とする区域は。  
**農政課長** クマ対策として、大台野ラベンダー園の東側2ヘクタールほどの区域を下払する予定。30年度は、せせらぎ公園等の付近で実施した。クマによる人への被害は出ていない。

**森元議員** 「大曲仙北広域市町村圏組合斎場費負担金」(992万6千円)が減った理由は。  
**住民生活課長** 北部・南部・中央斎場の工事が終わったため。斎場使用料負担金(489万円)としては、火葬360件ほどを想定している。

**教育・文化**  
**小原議員** 「運行管理業務委託料」(7820万5千円)に関連して、スクールバスの運行を委託する会社の指名基準は。  
**教育総務課長** バスの運行が可能な町内の会社と、これまでの実績などを考慮した上で委

託契約を結んでいる。現在、7社を指名。運転手の年齢要件は70歳までとしている。

**細井議員** 「千畑小学校改修等工事」(2859万6千円)の詳細は。  
**教育総務課長** プールにひび割れがあつて水漏れするため、ひび割れの部分やタイルの劣

化などを補修する。工事による授業への影響はない。

千畑小学校の時と違う理由は。  
**教育総務課長** それぞれの学校により、状況が違うため。千畑小学校は昇降口正面に壁画を設置した。六郷小学校では体育館へ入る通路に設置する。



千畑小学校のプール

**藤原議員** 教育助成費の「印刷製本費」(67万円)の詳細は。  
**教育推進課長** 「美郷町教育を考える会」という教職員の団体が作成している「家庭学習の手引き」を発行するための費用。冊子には、小学1年生から中学3年生までの児童生徒利用と、保護者向けがある。

**内田議員** 「六郷小学校壁面パネル製作委託料」(38万4千円)が、

### 観光

**小原議員** 「観光振興業務委託料」(678万8千円)の詳細は。

**商工観光交流課長** これまで観光協会が行ってきた観光案内人の予約受付やホームペー

**泉議員** 「イベント等開催補助金」(489万7千円)の交付基準と交付先は。

**商工観光交流課長** 事業の食糧費以外について、おおむね50%以内で交付する。交付先は、これまで観光協会などが実施してきた行事を運営する次の8団体。樽みこし、名水茶会、六郷のカマクラ、うたとおどりのフェスティ

バル、長者の山全国大会、お寺めぐり、美郷検定、仙北荷方節大会。

**鈴木(正)議員** 「ポスター作成業務委託料」(138万8千円)の詳細は。

**商工観光交流課長** 「ラベンダーまつり」「夏の清水」「六郷のカマクラ」の3種類、各600部を発行している。町内の商店や観光関連施設、県内の観光関連施設、他市町村等に送付し、掲示しても

らっている。作品はコンペで選定している。

**小原議員** 「誘客推進事業委託料」(64万8千円)の詳細は。

**商工観光交流課長** QRコードの付いた観光案内看板にスマートフォンをかざすと情報が多言語化されて表示されるシステムを、秋田県が導入を進めている。美郷町も現在ある看板のうち28箇所を多言語化する予定。



ラベンダーまつりのポスター

**内田議員** 「湧太郎空調設備改修工事」(842万4千9百円)の積算根拠は。

**商工観光交流課長** ガスヒートポンプ・エアコンで見積もった。室外機が7台、室内機は26台。導入コストとラニングコスト、保守管理費等を20年間で計算した結果、この金額となった。

**細井議員** 「観光案内休憩所トイレ改修工事」(53万4千6百円)の詳細は。

**商工観光交流課長** 男女トイレともにスペースを拡張する。床のコンクリート土間から湿気があがってくるのを防ぐため、土間を撤去して防水シートを敷いた上に床材を敷く。LEDライトを設置して明るく快適な環境にする。

### 農業

**高山議員** 「薬用植物栽培支援事業費補助金」(149万5千円)に関する詳細は。

**農政課長** 生業生産組合が設立され、生産から出荷への取り組みが広報などを通じて周知を図っていく。

**深澤(均)議員** 「予防接種委託料」(4803万5千円)の風疹予防抗体検査等の対象者は、

**農政課長** 県の補助金に加え、町では10分の1を補助する。

### 医療・福祉

**泉議員** 「地域活動支援センターふれあい負担金」(333万2千円)の詳細は。

**福祉保健課長** 大曲保健所が管轄していた地域活動センターの事業は、大仙市が引き継いで行っていたが、現在は自立支援事業に移行している。大仙市と協議したところ、美郷町にも利用者がいるので31年度から負担金を支払うことになった。

**深澤(均)議員** 「予防接種委託料」(4803万5千円)の風疹予防抗体検査等の対象者は、**福祉保健課長** 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性約2000人が対象、その6割となる1160人が受診すると想定した。対象者には、役場から通知が届く。

**泉議員** 保健衛生総務費の「旅費」(91万円)について。**福祉保健課長** 「子育て

て世代包括支援センター」は、妊娠期から子育て世代に至るまでの相談サポートを提供する。その業務に関する研修に参加するための費用。

### 国民健康保険特別会計

**森元議員** 普通交付金(15億4166万8千円)が30年度よりも減る理由は。

**福祉保健課長** 普通交付金は、医療費としてかかった分が国から補助金として交付される制度。31年度に7000万円の減額を見込む理由は、町の被保険者数が年々200人から250人ほど減少していることに伴い、かかる医療費も減ってきているため。

### 下水道事業特別会計

**村田議員** 事業予算の半分以上を一般会計から繰り入れなければ運営できないのか。

**建設課長** 下水道の使用料としては、920件を見込み4509万5千円をあてている。その額から経常的にかかる経費を引いただけで、3776万8千円が不足する計算。その他、建設工事の償還もあり、一般会計から繰り入れがなければ運営は難しい。

### 一般会計予算

#### 反対討論

**泉議員** 町の新年度予算は、公的サービスの産業化路線を押しつける国の地方財政計画に基づくものであることから賛成できない。

(株)モンベルの出店に多額の補助金を出すことが、住民の生活にどんな効果があるのか。計画の全体像は明確に示されず、予算への計上は早急すぎた感が否めない。

10月に消費税の増税が実施されれば、消費不況はより深刻になり、貧困と格差はますます拡大する。住民の暮らしを守る施策の充実を求める。

#### 賛成討論

**熊谷(良)議員** 町の新年度予算は、財政健全化の取り組みを継続しながら第2次美郷町総合計画に沿って編成されたものである。

人口減少への対応を意識し、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運を高める取り組み、産業と観光の振興を図り交流促進に資する取り組みなど、各般の施策が計画的かつ積極的に展開されている。

(株)モンベルの出店には、企業誘致として賛成できる。相手のあることであるため、スピード感をもって進め、雇用の創出、財源の確保などに努めるべきである。

## 採 決 結 果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	深沢 義一	小原 正彦	鈴木 正洋	内田 清文	泉 美和子	森元 淑雄	高山 茂雄	細井 邦男	熊谷 良夫	伊藤 福章	鈴木 良勝	村田 薫	藤原 政春	深澤 均	熊谷 隆一	澁谷 俊二	議決結果
議案第21号 平成31年度美郷町一般会計予算	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◎平成31年第2回議会定例会(3/1~3/18)

# 2議員が 4項目を 質す

## 観光新会社の具体的な説明を

### 町長 経営資源を一元化し、観光を振興



うちだ きよふみ 議員  
内田 清文

議員 美郷温泉振興株式会社、株式会社雁の里せんなん、六郷まちづくり株式会社、美郷町観光協会の4組織が統合され「あきた美郷づくり株式会社」が設立された。

町長 ①観光と物産に関する事業を発展させるため、情報・人・物の流れを一元化した組織「あきた美郷づくり株式会社」を設立した。公共施設の適切な管理と設置目的をふまえた業務の展開、具体的には物販、宿泊、飲食、入浴、サイダーなど特産品製造、そして観光案内および観光関連イベントの開催、などに新会社は取り組む。事業成果の検証は、新会社みずからが行い、株主に諮ることになる。

### 問 消防団の改善

議員 ①美郷町には女性の消防団員がいない。防火防災の啓発活動など、女性の方が適している活動内容もある。

町長 ①美郷町には女性消防団を設置してはどうか。②美郷町消防団における一般団員の定年退職年齢は65歳である。近隣自治体は70歳を定年としている。美郷町も定年が65歳でなくともよいのでは。

町長 ①県内25市町村にある消防団のうち、19市町村に女性団員がいる。美郷町に女性団員がいないのは、女性の応募がないからである。消防団長および消防団幹部とは、若年層と女性の入団を推進していく旨を確認し合っている。広報美郷などを通じて、引き続き募集を行う。

町長 ②美郷町も、機能的な消防団員の定年は70歳としている。当面は現在の年齢を継続したい。



町の消防訓練大会

### 質問者

- うちだ きよふみ 議員
  - ◇新会社の設立について
  - ◇消防団について
- いずみ みわこ 議員
  - ◇国保税の引き下げを
  - ◇教育行政について

### 一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。通告（質問の届け出）は、議員個人の判断によります。

3月13日の本会議において一般質問が行われ、2議員が4項目について質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

## 平成31年第1回美郷町議会臨時会(1月31日)

1月31日に第1回臨時会を開催し、補正予算1件の審議を行い、全員賛成で原案を可決しました。

平成30年度一般会計補正予算第6号は、小中学校空調設備整備事業(エアコン設置工事)、除排雪委託料、しいたけ生産施設等整備事業費補助金などです。歳入・歳出にそれぞれ3億4354万円追加し、平成30年度予算総額を122億3403万4千円としました。

### 質疑

**熊谷隆一議員  
教育総務課長** エアコン設備計画では8月いっぱい工事予定だが、見通しは。機材調達に厳しさはあるが、夏休み明けには、全ての学校でエアコン稼働させたいと思っている。

**熊谷良夫議員  
教育総務課長** 多くのエアコン設置となるが、電気容量の変更等は必要か。高圧受電設備を増強する必要があり、工事費を計上している。

**深澤均議員  
教育総務課長** 工事完了後に追加の工事が発生しないように、十二分に検討した設計なのか。降雪前に校地の確認をした上で設計している。

**深澤均議員  
教育総務課長** 冷房効率が悪い学校もあるが、その対策は。大規模な工事を今回は考えていない。窓にフィルムを貼ることなどの対応を検討したい。

## 8月20日までに各学校へエアコンを設置

### 工事請負契約の締結を可決 (3月定例会)

工事箇所	担当
美郷中学校	(株)フジヤアクアテック
仙南小学校	(有)坂本水道工業
千畑小学校	(株)富士開発機工
六郷小学校	大曲施設工業(株)



六郷小学校ホールの室内機

# 国保税の引き下げを

## 町長 町独自の実施予定はない

**町長** 県への事業納付金が増額になったのは、県全体の医療費の伸びなどによるものである。事業納付金の増額は国保税の負担増に繋がるが、被保険者の減少などが見込まれるため、平成31年度当初予算では前年度より微増と計上している。しか

**議員** 国民健康保険の県への事業納付金が増額となっているが、国保加入者の負担増とならぬよう、財政措置で引き下げを求めると。また、子どもの均等割について独自に減免する自治体が増えており、町にも軽減策の実施を求める。



議員 泉 美和子

し、所得や税収の動向など不確定要素があるので、本算定までに適切な税率を検討していく。子どもの均等割保険料軽減措置の導入については、現在、県内で独自の軽減策を実施している市町村はなく、全国的にもごくわずかである。美郷町においては、今後も全国町村会等を通じて支援制度の創設について求めていくが、町単独で実施することは考えていない。



六郷小学校の登校風景

### 問

児童のランドセルの重さ

**議員** 児童生徒の発達に影響を与えかねないランドセルやカバンの重さについて町の現状と対策は。

**教育長** 町教育委員会で全小学校に聞き取り調査を行ったところ、発達段階や学習上の必要性に応じて荷物の軽減化を図っていること

が再確認できた。荷物の重量は小学校高学年でも5・4kg以下であり、児童や保護者からの訴えはない。

### 問

児童クラブの職員配置基準

**議員** 国は職員配置や資格について「従うべき基準」から「参酌すべき基準」に変更する方針を出している。質の低下が懸念される中

で、安心安全な体制を維持していくよう求める。

**教育長** 本町では各クラスで常時2人の職員を配置しており、勤務ローテーションを考慮し、全体で27人の職員を配置している。支援員資格保持者は全体の70%であり、支援員資格保持者の育成にも注力している。町としては、児童の安全確保や各放課後児童クラブの充実のために、これまでの国の基準に基づく職員配置を継続していく必要があると考えている。



条例・補正予算質疑

役場職員の自己啓発休業条例

農政課長 畜産農家は24戸。2月の末に利用者説明をして理解して頂いた。

泉議員 役場職員として良好な成績で勤務していることを、どういう基準で判断するのか。総務課長 職員の勤務成績の評価は、人事評価および、目標管理の成績など実績によって判断することになっている。

村田議員 1日の処理能力は。農政課長 1日10キロリットルだ。

アクティセンターに搬入するし尿の処理料金を値上げ



アクティセンターのパキュムカー

泉議員 利用者数は、倍以上の料金値上げだが利用者に説明をしたか。

平成30年度一般会計補正予算

高齢者への配食サービス経費を追加(14万9千円)

村田議員 地域自立生活支援事業委託料(配食サービス)の追加は何人分か。

福祉保健課長 7人分175食で、全体では159人分9848食。申込が増えた時は、補正予算で対応したい。

大小島真木さんの壁画を公民館に設置(34万4千円)

深沢(均)議員 中学校、小学校そして公民館と、大小島真木さんの壁画が続くが、もつと町にゆかりのある作家の作品を展示すべきではないか。生涯学習課長 大小島さんに制作を依頼した時点で、陰陽五行説になぞらえたテーマが設定された。美郷中は「水」、仙南小は「土」、千畑小は「木」、公民



公民館で制作中の大小島さん

3月定例会 請願・陳情

採択し、意見書を提出しました

◇陳情第25号 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情
秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 渋谷 一
秋田県労働組合総連合 議長 三浦 宣人

〈産業建設常任委員長報告〉
審査では「地域間格差を縮小させることは、都市部に人材が流れるのを防ぐ」「賃金を上げて企業の人材を確保すべき」などの意見がありました。採決したところ、出席委員の全会一致で「採択とすべきもの」としました。

◇陳情第28号 幼児教育・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を国に求める陳情書
秋田ほいくを考える会 代表 伊藤 博和
秋田県社会保障推進協議会 会長 渡辺 淳

〈教育民生常任委員長報告〉
審査では「10月から消費税増税で、国では社会保障の拡充にあてられているため採択すべき」「願意は妥当なので採択すべき」という意見がありました。採決したところ、出席委員の全会一致で「採択とすべきもの」としました。

不採択としました

◇陳情第29号 奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書
一般財団法人日本熊森協会 会長 室谷 悠子

〈産業建設常任委員長報告〉
審査では「野生動物の餌場を山奥に復元することや人工林を皆伐して天然林にすることが理解できない」「放置人工林を皆伐した後、天然林が育つまで待つのは現実的でない」という意見がありました。採決したところ、出席委員の全会一致で「不採択とすべきもの」としました。

人事

3月25日付けで小原正彦議員から提出された議員辞職願を、3月26日付けで許可しました。
小原 正彦氏
◆在職期間
〔平成29年10月1日から平成31年3月26日まで〕
辞職された小原正彦議員に代わり、4月16日付けで決定しました。
◆総務常任委員会副委員長
泉 美和子
◆議会運営委員会委員
高山 茂雄

# 伝わる写真の撮りかたは 広報委員会 研修報告



議会広報にも写真の重要性が言われています。3月28日に、鷹嘴写真店の鷹嘴寧氏と、美郷町出身で秋田市在住、写真家の加藤明見氏を講師に招いて研修会を行いました。

研修には、委員が普段使用しているカメラを持参しました。鷹嘴氏からは、カメラの基本操作方法について教わりました。左手の使い方や脇をしめて構えること、人物を撮る場合の遠近法の使い方などについて教えていただきました。加藤氏からは、「文章で伝えることも大事だが、写真を見るだけで伝わることもある。何を伝えたいのかを常に頭に入れないがらくさん撮ることが大切」と教えていただきました。

◆ ◆ ◆  
加藤氏はクマの写真撮ることをライフワークにされています。農政課の職員も加わり、クマの珍しい生態の写真をしながら餌の状況とクマの発生数の関係などを教えていただきました。



## ようこそ美郷町へ



4月12日、秋田県羽後町議会「議会運営委員会」の一行8人が研修のため美郷町議会を訪れました。美郷町議会からは、議長、議会運営委員長など4名が出席しました。研修内容は、議会活性化の取り組みについてです。森元委員長が議員定数削減や住民懇談会などについて説明した後、皆で意見交換を行いました。羽後町とは、東成瀬村と県南3か町村議会議員協議会を組織し毎年研修会を開催しています。今年も、美郷町議会が担当で7月に開催予定です。

### 表彰

#### 全国町村議会議長会自治功労者表彰

熊谷良夫議員

議員在職27年以上

#### ◆主な経歴

六郷町議会議員  
(平成3年5月〜平成16年10月)  
美郷町議会議員  
(平成16年11月〜)



### お知らせ

これまで、定例会の日程は「みさと議会だより お知らせ版」でお伝えしていましたが、発行日との関係により、定例会が行われる日までお届けできないこともありました。これからは、日程が決まり次第、「お知らせ版」を早めに発行し、お届けします。

#### 傍聴に是非お越しく下さい



次回定例会は6月を予定しております。  
たくさんの傍聴をお待ちしております。

### 第13回「シリーズ みさとの大家族」

今回は、杉本さん一家です。「3人の孫が元気で、毎日賑やかだよ」と久雄さん。漉翔くん(6年生)はスポ少で陸上競技を頑張っています。芽那ちゃん(1年生)は縄跳びとフラフープが得意、陽高くん(すこやか園年長)は車が大好き、メーカーや車種も知っています。百合子さんは、スクールバスで帰ってくる子供たちを毎日迎えに行きます。与さんと恵美さんは「健康が一番、これからも明るく元気な家族でいたい」と話してくれました。



(取材・高山茂雄)

#### みさと議会だより 第58号 クイズ 正解と当選者

#### ★クイズ

【問1】「〇〇の志」基金を創設 → 【正解】鴻鵠

【問2】「住民と議会との懇談会」は今年で第〇〇回目 → 【正解】16

◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方が当選しました。

武藤 節子様 久米 昌子様 継田 玲子様

山の空気はおいしいよ  
六郷登山協会栗駒山系<sup>まぐさ</sup>秣岳にて

## クイズ

問1 平成31年(令和元年)度、一般会計当初予算は〇〇〇億7257万8千円。

問2 町と包括連携協定を結んでいる、日本を代表するアウトドアメーカーは〇〇〇〇

〇の中だけお答えください

## 応募方法

はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。また、**議会へのご意見**をお待ちしております。

## あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10  
美郷町議会事務局 議会だより係

## 締切日

令和元年6月15日(当日消印有効)

美郷山岳会の中の「六郷登山協会」会長、畠山正さんにお話を伺いました。

お陰様で、創立45周年を迎えることができました。会員は64名で、雪山や沢登りなども含め年間15座ほど登っています。北アルプスなどの名峰にも登りますが、地元にある黒森山の登山道や山頂の避難小屋を整備して、町民から気持ちよく登ってもらうことも大切にしています。

月1回の定例会では、登った山の感想や次に登る山について語り合います。皆が自由に意見を出し合う、とてもにぎやかな酒宴です。千畑登山会の人たちとも仲良くしています。

モンベルの直営店が、来年4月

にオープンすると聞きました。機能性と信頼性に優れた商品が、遠くに行かずに買えるようになるので喜んでいきます。今後、山登りやアウトドアで美郷町を訪れる人が増えると思うので、私達ができることであれば協力したいと考えています。

これからも山を愛し山に感謝する気持ちを持ち、仲間の和を大切にして活動を続けていきたいと思っています。

詳しい活動の内容は、ホームページをご覧ください。会員は随時募集しています。

連絡先・090・3121・9224(畠山)

(取材・細井邦男)